

理工系大学等教育機関や学生へのご支援

安全、環境、心身の健康を担う「安全衛生」は、教育、研究において常にリスク管理が必要な理工系大学において非常に重要です。「安全衛生」を学んだ理工系学生は、社会に出てからも自身の専門分野での活躍のみならず、企業や組織の中で働く人の安全と健康を守るキーパーソンとして活躍されることも期待されます。

中央労働災害防止協会では、経営理念である「全ての働く人々に安全・健康を」との目標の下、理工系大学で学ぶ学生に対する安全衛生教育の支援等を行っています（令和6年4月現在までの講師派遣実績。4大学）

○支援対象

理工系の大学又は短期大学等教育機関

○支援内容

講師派遣

教育機関のご要望に応じて、当協会所属の働く人の安全衛生対策のエキスパートである専門家の講師を派遣します。また、学生に対する安全衛生教育のカリキュラム検討等の助言なども行います。

研究支援

働く方の安全衛生及び当協会の安全衛生事業に資する研究を実施する教育機関に対して研究奨励金の交付いたします。

○お問い合わせ

中央労働災害防止協会（中災防） 技術支援部 技術指導課
TEL 03-3452-6375
FAX 03-5445-1774
E-mail : sidouka@jisha.or.jp

中央労働災害防止協会とは

中央労働災害防止協会は、事業主の自主的な労働災害防止活動の促進を通じて、安全衛生の向上を図り、労働災害を防止することを目的に、労働災害防止団体法別タブで開きますに基づき、昭和39年に労働大臣（現：厚生労働大臣）の認可により設立された特別民間法人です。

事業主の方々の自主的な労働災害防止活動を促進し、働く人々の安全と健康を確保するための総合的活動を行っています。